

歴史教育者協議会第63回全国大会

海峡を渡る風



2011年7月30日

No. 1

ようこそ北九州へー日本の「近代化」を考える町

みなさん、暑い中遠路はるばる北九州までおいでいただき、誠にありがとうございます。

今回の全国大会は、日本の「近代化」に大きな役割を果たした、八幡（やわた）で開催されます。八幡という何ととっても製鉄所です。日清戦争後の賠償金を用いて官営製鉄所ができたことはみなさんよくご存知かと思いますが、「1901」の標識を掲げた八幡製鉄の溶鉱炉跡は、会場から歩いて15分程の「スペースワールド駅」横にあります。そこを訪れると、近代製鉄の雰囲気伝わってきます。

次に、この全体会の会場、八幡市民会館も歴史的な場所です。ここは近代的な公民館運動の起点にあたる場所ですし、建物自体は1958年10月に北九州市制40周年を記念してつくられたものです。1960年には第1回の建築業協会賞を受賞しています。さらに、市民会館前のロータリーには信号がない、イギリス的な「ラウンドアバウト」方式をとる珍しい道路となっています（ここらあたりの解説は速報第2号に書きます）。日本の近代化を牽引するいろいろな試みがなされていたことが分かります。

いまでこそ福岡市が九州の中心地ですが、高度成長期までは北九州市が九州唯一の100万都市として、「重厚長大」型の日本経済を底辺から支えていました。今回の大会を後援していただいている新聞各社の西部本社も、北九州市にあったほどです。

その北九州の繁栄を周辺から下支えしたのが筑豊の炭田と遠賀川の水運です。ちょうど山本作兵衛の絵が世界文明遺産に登録されたので、少しは知名度があがりましたが、この機会に筑豊にも足をのばし、炭坑の合った町を歩いてみませんか。田川や飯塚の炭坑博物館を訪れるのも一つのアイデアですが、ぜひとも筑豊の「超格差社会」をみてください。一方では、麻生太郎の実家、伊藤伝衛門というスーパー・リッチな世界、他方では、強制連行された朝鮮人の墓碑銘もないボタ石だけの墓、「格差社会」の原点を目の当たりにすると、その不条理になんともやるせない気持ちになります。

新飯塚駅前の麻生邸の塀は万里の長城を思わせる立派なものです。その塀の上にいつも猫がいてこっちを見ている。わたしなぞは、「あの猫はいったい塀の外と内、どちらに属するのだろうか？」などと下世話な推測をしております。

『格差社会』なんていつの時代でもあった」とうそぶいた政治家がいましたが、それはまちがいでなく歴史の真実です。でもその言葉をどんな意味で使うかによっては、歴史の書き方が大きく違ってくるのですがねえ。筑豊は私のお薦めのルートです。

このように、北九州地区は日本の近代化と高度成長を支えた町です。その遺産があちこちに残っています。この機会に、それを見ながら「近代化」の光と影を感じ取ってください。福岡県歴史教育者協議会のコーナーでは、フィールドワークのパンフ（200円）や、地元書店でベストセラーとなった『』を販売しておりますので、興味のある方はご参照ください。

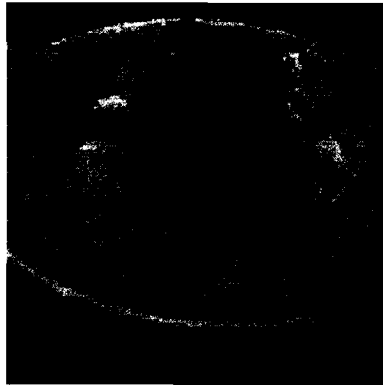
北九州グルメ街道(第1回)

「八幡のちゃんぽん」を食べちゃい

九州といえば、ラーメン、豚骨スープの濃厚な味は病みつきになります。安くて、高カロリー、あの味は3日と空けずに味わいたい。讃岐のひとびとがうどんを食べないと気が済まないように、九州の人は濃厚なラーメンなしに生きられないほどです。

さてさて、ラーメンの有名店はたくさんありますが、もうひとつ同じ豚骨スープを使った麺類に、「ちゃんぽん」というものがあります。もちろん、一番有名なのは、「長崎ちゃんぽん」ですが、北九州のはちょっと違うのです。なんと、ちゃんぽん麺の上に「鶏のフライあるいは唐あげ」が乗っているのです。そのお店が八幡駅前にあります。名付けて「八幡のちゃんぽん」。

ダイエット中のメタボなあなたも、この時ばかりはそれを忘れて、九州の味にひたってください。



歴史教育者協議会第63回全国大会

海峡を渡る



風

2011年7月30日

No. 2.

ようこそ北九州へ(その2)

一東アジアを考える町

北九州市は東アジアを考えるのもってこいのところです。この町から釜山までは 250 キロメートル、ソウルまで 550 キロメートルです。大阪までが 440 キロメートルですから、八幡と朝鮮半島までの距離の近さが容易に想像できるかと思います。下関から関釜フェリーに乗って韓国に焼き肉を食べに、あるいは福岡から台北や上海に中華料理のランチを食べに行く人もいるくらいです。また、門司港では台湾から輸入したバナナの叩き売りをみることができます。門司港レトロの赤レンガの建物をみながら、東アジアへの船旅とそこから届く荷物が、日本人の生活をいかに支えてきたかを考えてみてください。

北九州を歩いているととても焼肉の店が多いのに気づきます。そこでは、それはおいしいマッコリとキムチを食べることができます。「先生、このサムゲタンは、そこいらの店ではたべられないよ。本物だよ」といって出してくれる料理のおいしいこと。在日の人々はもちろん北九州の文化にとって欠かせない存在となっています。まさか、参加者のみなさんは、日本が「単一民族のクニ」なんて思っておられないと思いますが、それをどこまで実感されていますか。この全体会では、少しだけですが、この韓国から風を、朝鮮歌舞団の踊りと、ペ・トンノクさんの現地ガイドで、感じてもらいます。少女時代やKARAだけではないぞというところを見せます。

そうでした、もし高速道路でおいでになられた方は、標識が日本語、英語だけではなく、韓国語、中国語（場合によっては 2 種類の中国語）で書かれているところにお気づきになりましたか。それから、「アジア・ハイウェイ 1 号線 (AH1)」も通っていますので気をつけてみてくださいね。標識ひとつとっても、アジアが近いことを実感します。

ついでに東アジアつながりでいうと、ぜひ松本清張記念館にお立ち寄りください。西小倉という駅で降りてまっすぐ歩き 5 分位のところ、お城の後ろにあります。現在「松本清張と東アジア」展を行っています(ついでに隣の近代市立文学館にも足を延ばすと、「昭和 20 年 8 月 9 日は<小倉原爆>だった」の企画展も行っています)。

「近代化」とは何だったのか、われわれにとって東アジアとはどんな歴史的な意味をもっているのか。この機会に、海峡を渡る風を感じながら考えてみませんか。わたしたち、福岡のスタッフがそのお手伝いをします。

北九州グルメ街道(第2回)

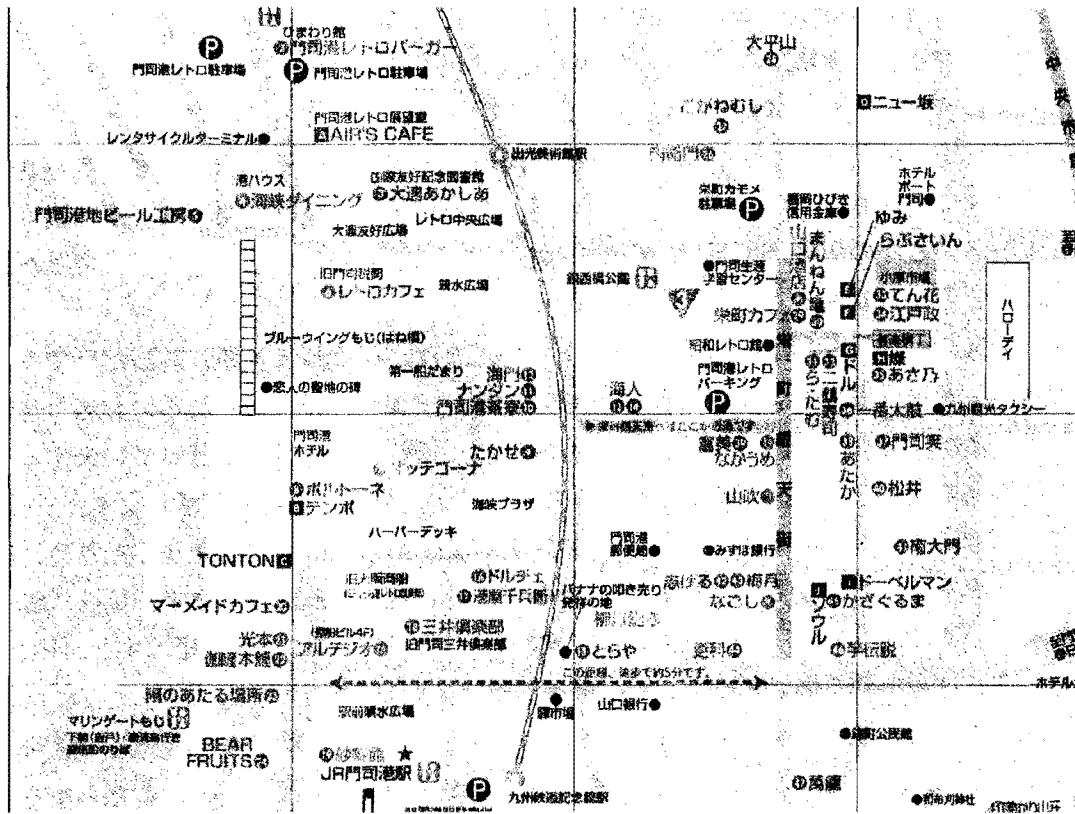
九州では、「焼きもの」を食べちゃい(その1)

「焼きもの」を食べる！ なんて九州の人は野蛮なんだ。だから、あのような「九州人ですから」と言い訳をしつつ辞任する大臣がでるのだ(根っからの「九州人」アイデンティティをもつ、私はあの発言に怒りを感じたのですが・・・)。

そうでした「焼きもの」です。それは、「陶器」ではないのです。とにかく、いろんなものを「焼く」くせがあります、この北九州には。「焼きうどん」「焼きカレー」はかなり有名になっているのではないのでしょうか。焼きうどんは小倉で、焼きカレーは門司港でお楽しみください。

門司港では、先日まで、「焼きカレー」のはしご券が発行されていたほどです。とにかくおいしいです。鹿児島本線のゼロキロポストがある頭端駅、門司港まで行ってください。八幡駅から30分程度です。駅自体も見ものですが、駅の前には「焼きカレー」ののぼりがずらり。どこにしようかと悩みます。

どの店もおいしいのですが、私のお勧めは、門司港地ビール工房です、赤レンガのレトロ街を抜けた、高い展望台の北側の海辺に倉庫を改造したそれがあります。そこで、沈む夕日を見ながら、ビールを飲みつつ、焼きカレーなんていうのもおもしろいですよ。



海峡を渡る風

2011年7月30日

No. 3

全体会場前の小伊籐山公園とロータリーの石碑を紹介しま
す。

○ 八幡空襲慰霊塔

小伊籐山公園一帯は、丘陵地帯で小伊籐山とよばれその麓まで家が建ち並んでいました。アジア・太平洋戦争となり、北から南から東から防空壕が築造されました。1945年8月8日、午前10時、米軍による焼夷弾攻撃で、付近一帯は焼野が原となり、この防空壕に非難した人たちは、火煙に包まれ全員窒息死しました。その数300人と言われています。戦災復興区画整理事業により、この地を公園とし、戦災死者を追悼するため、1957年に慰霊塔を建立しました。6ヶほどあった防空壕は横穴式で、内部でつな

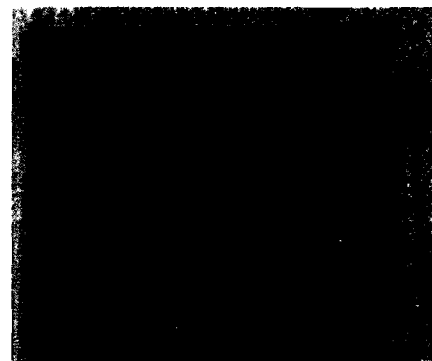
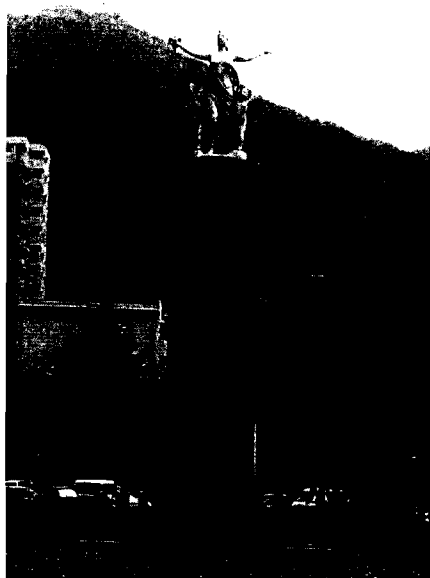


がっていたとの証言があります。小伊籐山防空壕をはじめ1945年8月8日の八幡大空襲の犠牲者は、市営谷口霊園の戦災殉難之碑のに祭られています。遺体は、旧八幡市八王子火葬場で火葬したが、処理しきれず、火葬場近くの南瓜畑で何段にも積んで、集団の野天火葬が10日ほど続いたということです。尾倉国民学校で茶毘に付したとの証言もあります。この空襲による煙が西からの風に乗って、小倉上空までたなびいていたというのです。米軍資料によると「heavy ground haze and smoke」地上の濃いもやと煙に覆われていましたとあります。これにより、翌日の小倉への原爆投下は免れました。

○ 八幡市復興記念像

戦後、復興事業として空襲を受けた市街地は思いきった街づくりをしました。防空壕の有った小伊籐山丘陵地帯周辺を整備し、市民会館、図書館、公園、市立病院、国鉄八幡駅など公共施設を造り、広い道路をつないだのです。これらの事業を記念して1953年5月3日の「憲法記念日」に記念碑を建立しました。

その碑文は、八幡市民の平和な故郷の創設にかける意気込みを見事に表しています。

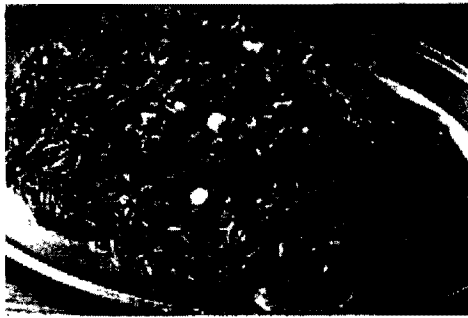


八幡グルメ街道(第3回)

九州では、「焼くもの」を食べちゃい(その2)

うどんとカレー以外にも、九州の人はいろいろなものを焼くのです。「焼きちゃんぽん」「焼きラーメン」なんていうのがあります。博多の屋台でも焼きラーメンが名物になっているのですが、今では、コンビニで手に入ります。

濃厚な豚骨のスープが細麺にしみ込んでいるのです。焼いていますので汁はでません。ビールのお供に最高です。東京のコンビニではたぶん食べられない味ですよ。この際、どうですか。



小倉発祥の「焼うどん」です。あちこちの店で食べられます。会場近くの祇園商店街にも食堂がありますので、ぜひ。「朝日屋食堂」、「つやちゃん」 なんかがお薦めです。

海峡を渡る風

No. 4

第63回 福岡大会 開幕

いよいよ福岡大会が始まりました。東京の方に「九州は暑いでしょう。」と聞きますと、「いえ、風があつて涼しく感じます。」と答えられました。関門海峡を渡る風をさわやかに感じられているようです。

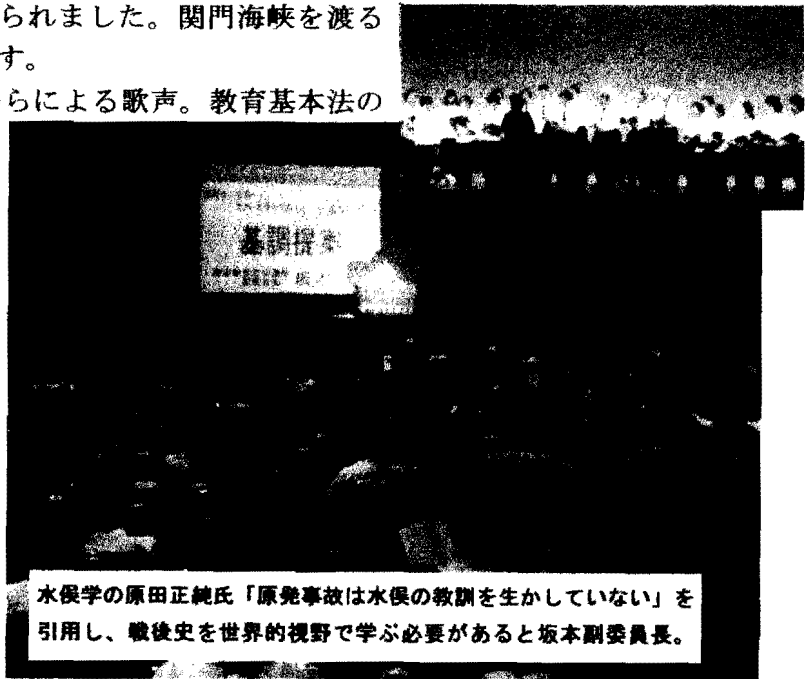
オープニングでは、エデュカスさんらによる歌声。教育基本法の精神が伝わってきたことでしょう。

山田歴教協委員長は、「3.11東日本大震災、原発事故を受けて、今、私たちの歴史を見る目、歴史から学び考える力が問われている。」と述べられました。

高田現地実行委員長は、「福岡はアジアとの接点として新しい時代を展望したい。」と。

それに続く地域報告では、アジアとの3000年の結びつきを紹介しました。福岡の先生も「知らんことが多かったあ。」と手前味噌ながら感激していました。

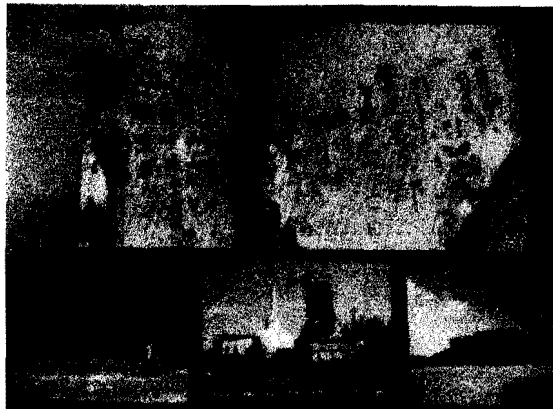
みなさまの活発な論議が2日間行われることを大いに期待しております。



水俣学の原田正純氏「原発事故は水俣の教訓を生かしていない」を引用し、戦後史を世界的視野で学ぶ必要があると坂本副委員長。

メッセージをいただいている団体を紹介します。

- 歴史学研究会
- 一般財団法人歴史科学協議会
- 日本史研究会
- 子どもと教科書全国ネット21
- 日本民間教育研究団体連絡会
- 日本高等学校教職員組合
- 日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会
- 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）
- 第57回母親大会実行委員会
- 平和と民主主義のための研究団体連絡会議
- 日本高等学校教職員組合
- 社団法人部落問題研究所
- 自由法曹団
- 日本婦人団体連合会
- 新日本婦人の会中央本部



アジアとの接点 福岡

懇親会のお知らせ

京都懇親会のお知らせ

京都歴史教育者協議会事務局

以下の要領で、京都懇親会を開催します。多数のご参加をお待ちしています。

- *会場 お酒と炭火料理 「SUSU黒崎店」093-632-8688
北九州市八幡西区黒崎1-13-15
JR黒崎駅から徒歩5分 黒崎アーケード内CAMS通り沿
- *日時 7月30日(土) 20:20~(飲み放題)「篠原」で予約(定刻に開始)
当日は、19:30まで「地域に学ぶ集い」があるため、遅い時間からの開催になりますが、
よろしくお願ひします。
八幡発の19:39(直方行き)、19:43(荒木行き)、19:55(遠賀川行き)
20:02(荒尾行き)のJR鹿児島本線にご乗車ください。よろしく。
- *会費 4000円(講師・退職者の方は3500円)
連絡先 ☎080-3806-3222(本庄)

歴教協福岡大会 千葉県 歴教協懇親会

- 日時 7月30日(日) 19:30~
- 場所 魚民 八幡駅前(八幡駅前・徒歩10秒)
- 会費 3000円(飲み代は別)
- 7月30日(土)の全体会千葉県ブースで受け付けます。

東京・参加者交流会

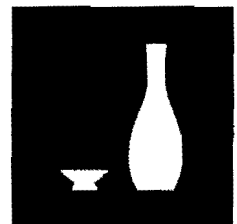
- 日時: 2011年7月30日(土) 20:00~
- 場所: よし竹寿司(九州国際大から約10分)
- 会費: 5000円(九州の美味しい魚! 飲放題!)
- 申込み: 東京の書籍売場へ
または090-1265-3169(富永)まで。
必ず事前にお申込みください。

兵庫・奈良・和歌山・大阪 合同交流会

- 日時: 7月30日(土) 午後7:50スタート10:00までです。
- 場所・本家 山賊なべ 帆柱店(098-671-5153)
<http://r.gnavi.co.jp/f594702/>
- メニュー: 夏の宴会メニュー(飲み放題つきで3600円)
- 集合: 現地集合、または国際大学正門につどい終了後の7:35集合。
(当日地図を 配布します)
- 平井まで直接お申込みください。
- 当日キャンセルは受け付けません。
- 平井の携帯 090-1480-6121
- アドレス awanpri0418@docomo.ne.jp

埼玉交流会

- 場所 「もつ処 くろかわ」黒崎駅下車 徒歩10分
- 時間 20:00~22:00
- ※参加の可否は、小堀、岩田、小野崎まで



海峡を渡る

風

No. 5.

「福岡3000年の歩み」がとてもよかったです。

内容もとてもわかりやすく、心をこめて準備して下さったのがよくわかりました。(神奈川37才女性)

～ 全体会への参加者の皆さんの声

(その① オープニングを中心に) ～

たくさんの全体会アンケートをいただきました。その一部を紹介いたします。

初 めての参加だったので全てが新鮮に聞きました。皆さんのお話のポイントがはっきりして聞きやすかったです。知らないということはとても恐ろしいことだと改めて思いました。メディアによって私たちはたった1%の出来事を全部だと思い込まされていることに気がさせられました。とても有意義な時間をありがとうございました。

(沖縄41才女性)

ス ライドがコンパクトにまとまっており、大変わかりやすかったです。パワーポイントの文字が少なく、よかったです。欲を言えば、文字をもう少し大きくしてほしいです。

(千葉58才男性)

山 田委員長のあいさつの中であった、「1923年、関東大震災の8年後に満州事変があって…」に関して、「3.11」後の4月に小6になった息子が、「パパ、やばくない。大震災後に暗い時代になった過去があるけど、現在は大丈夫?」「戦前とは民主主義の発達があるから、大丈夫だよ。でも、政治の混迷は世の中がおかし

くなるスイッチになるかも。」「がんばれ日本っていいすぎだよね。」という会話をしたことを思い出しました。…

(三重54才男性)

オ ープニングの合唱団による「教育基本法の歌」がよかったです。前文、1条、10条の他の歌も聴きたいです。歌で伝える、広めるというのはとても素晴らしいです。…

(神奈川57才女性)

神奈川 夜の交流会

○時刻 20:00～ 地域に学ぶ集い終了後

○場所 「笑笑(わらわら)八幡駅前店」
093-661-5888

○料理+飲み放題で3500円
飲まない人は2000円+飲み物代

※参加連絡問い合わせ

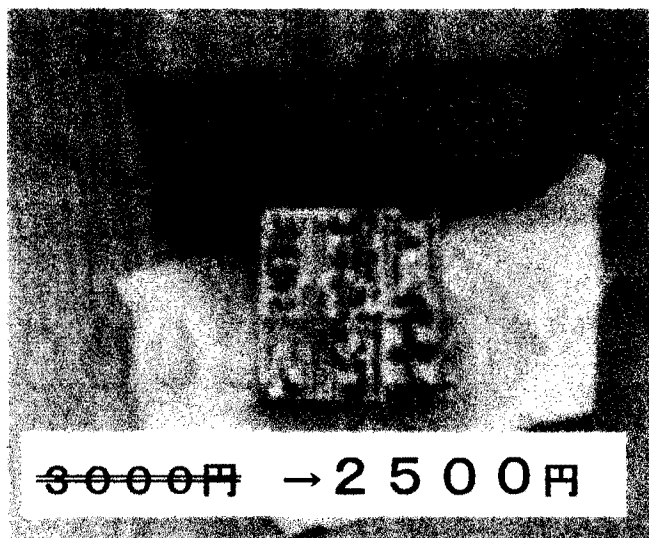
鈴木康友 090-4078-0460

各県からの呼びかけ

福岡に来たなら、 「金印」ばい！

～ 福岡歴教協の金印は
重みが違う ～

福岡歴教協の金印のずっしりとした重みは、
他で売られているものと一味違います。
福岡大会の記念にぜひ一つ！



~~3000円~~ → 2500円

福岡歴教協の最新刊
「子どもと楽しむ」
福岡県歴史資料集
(増補版)

子どもと楽しむ

子どもと楽しむ
福岡県歴史資料集
(増補版)



1000円

福岡歴教協の最新刊です。
全体会で紹介した「板付遺跡」
「元寇」「金印」などプレゼン
の内容も含まれています！



『自由社版 新編新しい歴史教科書でどう教えるか 前近代編』
神奈川県では上記を本部書籍ブースで販売します。

生活科2日目の午後は、『実践講座』にご参加下さい

- ①草木遊び しばぶえ、きじなきぶえ、はまきぶえ、草ずもう
木の葉でぞうりやキツネの顔作りなど
- ②種の仲間をふやす知恵に迫る
風で飛ぶ種5種類を作り、飛ばして遊びます。
実物の種も1人1箱、ケース入りで準備しています。

持ち帰って、すぐに実践できますよ。【実費500円】

※ 20名で締め切ります。

海峡を渡る風

No. 6.

～ 全体会への参加者の皆さんの声 (その② 記念講演を中心に) ～

記念講演は、ペシャワールの会の活動が具体的でよくわかりました。現地の実態を踏まえた支援活動を続けておられることがわかりました。医療と水が命をつなげています。忘れないことが大切だと思います。素晴らしい報告でした。

(岐阜50代男性)

〇 シャワールの会の福元さんの講演では、日本の江戸時代の伝統的工法である「じゃかご」によって農業用水路を大旱魃対策でアフガニスタンに作り、成功させたことが印象に残りました。砂漠に緑がよみがえりました。

(東京64才女性)

今日の歴教協大会の全国大会が初めてであり、教師として1年目である自分にとって、歴教協の大きさに驚きました。地域実践報告について、プレゼンテーションの中で、たくさんの資料を使って地域から見た歴史がすごくわかりやすかったです。授業でなかなか興味を持ってくれない生徒に対してももっともっと「視覚」から伝えていくことが必要なのではと思いました。

また、福元さんの記念講演で、「アフガニスタン」へのイメージが変わりました。ニュースを見る限りでは、過激的信者によって自爆テロを繰り返す「危ない国」というイメージでしたが、そのイメージも自分自身の先進国と発展途上国という偏見もあったと思います。福元さんも言われていた「本流に流されない」真実を見ることが出来る歴史教育者になりたいです。

(大阪23才男性)

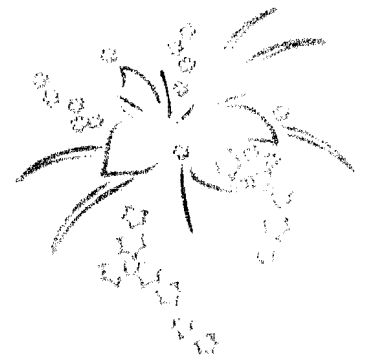
福岡朝鮮歌舞団の皆さんの指先まで神経の行き届いた舞踊に感動しました。バチを落としてもかまわずおどり続ける姿にも感動しました。

福元さん講演は、「先進国」の人々が陥りやすい問題点を指摘されており、自分の考えを見つめ直すよい機会となりました。「よかれ」と思って行動したことも、現地の文化を無視してはよい結果を招かないということを常に考えなければならぬと思います。

(岡山44才男性)

現地に行って実践されている方の話なので、とても説得力がありました。東日本大震災があり、何かしなければと思いつつ、4ヶ月が過ぎています。同じ日本人でも、現地に行かないとわからないことが多くあると思います。今日の話聞いて、行動を起こすエネルギーになると思いました。

(大分46才女性)



全体会が3時間は苦しかったです。集中して聞くためにも休憩時間が必要だと思う。(多数の方から同様の意見を頂きました。)

八幡グルメ街道(第4回)

九州のシュガー・ロード(その1)―「千鳥饅頭」「ひよこ」の故郷、飯塚

飯塚といえばもちろん炭坑で有名ですが、それと同じくらい饅頭でも有名です。「千鳥饅頭」「ひよこ」というと今では東京名物になっていますが、歴史を勉強する人はだまされてはいけません。そのルーツは飯塚なのです。

長崎から九州を縦断する長崎街道が、「シュガー・ロード」であることはみなさんよくご存じのことと思います。長崎のカステラ、塩田の「逸口香」、小城の「羊羹(1人当たりの羊羹消費量が一番多いのは、なんと佐賀県です)、佐賀の「丸ぼうろ」、小倉の「金平糖」と続く道(ちょっとはずれますが、筑紫の「鶏卵素麺」もおいしいですよ)。この道が筑豊を通過していました。その筑豊で石炭がとれるようになると、エネルギー源としての砂糖、それを使った饅頭の製造が活発化します。

特に飯塚はそのメッカで、1920～30年代には、千鳥饅頭、ひよこという饅頭が人気を博するようになります。その炭坑の饅頭が、戦後の高度成長の時に福岡に進出し、1960年代にはついに東京に出ていくのです。

東京で歴史を教える人は、まちがっても九州の人に、千鳥饅頭やひよこだけはお土産に持ってこないでね。私みたいに、機嫌が悪くなる人がいるかもよ。



歴史教育者協議会第63回全国大会

海峡を渡る風

福岡大会

No. 7

分科会のアンケートから（1日目）

22の分科会で活発な論議が行われました。出された感想をご覧ください。

日本近現代分科会

レポートを最後まで聞けませんでした。レポーターの教師としての姿勢に感銘を受けました。こんな素晴らしい先生が日本中にいられることがうれしかったです。

私も旧満州からの引き揚げ者で戦後1年間、棄民生活を送り、それが歴史的にきちんと位置づけられ、若い生徒に引き継がれていることを力強く思いました。

（福岡70代男性）

田中報告は自分と同世代で、就任1年目にして実践された意欲的な試みで非常に刺激的だった。生徒に調べ学習をさせるという古典的な手法ながら、新鮮な成果を出しているという印象を受けた。

（東京20代男性）



第4分科会・世界



第18分科会・中学校公民

日本近現代分科会

著作はずいぶん読ませていただきましたが、加藤公明先生の報告を直接聞くことができ、大変満足しています。欲を言えば、授業の様子(DVD)をもっと見たかったです。…

（愛知50代男性）

3本の実線発表、どれも学びがいがありました。討論授業のことも、なぜ生徒に問うのか、という授業者自身の視点が熱く語られていて、大変刺激になりました。…

（東京30代女性）

幼年・低学年分科会

船越先生の講座では、生活科の実践領域が広がっているという話を聞き、目から鱗の思いがしました。このことを頭に置きながら、実践報告を聞いたことで、「生活科」というものを見る自分の考えが広げられました。…科学的認識に基づいた生活科の授業という自分への宿題をいただいたように思います。

(奈良 30代女性)

授業づくり講座があつてよかった。

実践発表はそれぞれ素晴らしい実践であり、ベテラン教師の学級経営、子どもを見る眼の確かさなどが感じられた。

実践報告をもとにした話し合いで、実践から学ぶ話がいろいろ出て、深まりが出たと思う。

(千葉県 50代 女性)

小学校3・4年分科会

わかりやすくレポートして頂き、とても勉強になりました。市販のテストで子どもの力ははかれるのだろうか?!とっていたのですが、どのような視点でどう授業をつくり、どこを評価するのかの話があり、ストンとおちました。

なかなか日々のことに追われて社会科のたのしさを感じる授業ができていないな、思いました。複式でもあり、時間制約もあり難しいのですが、地元の素敵なところを自分から見つけ、地元の良さを子どもたちと再認識せねば!!と思います。

(熊本県 30代 女性)

「二年間を見通した中学年社会科」、地域と連携して進める「三年生の地域のうつりかわり」の学習ともに、学年の先生たちとしっかり計画を立て、地域の人々と連携して実践を進めておられるのが素晴らしい。

子どもたちに実物に触れさせたり、ゲストティーチャーの生の声を積極的に聞かせ、事実を事実として発見させ、比較して、自分なりの意見・考えを持たせようと継続的に取り組んでお

られるのも素晴らしい。

地域の人々との連携とフォローの大切さを改めて感じました。

(大阪府 50代 男性)

小学校6年分科会

早川先生の講座では、改めて、地域を歩き、地域を素材として、子どもが楽しくしかも確かな学習を進めることの大切さを教えていただきました。また、休み明けからがんばろうと思いません。若い先生方にも聞いていただけるとよかったのと思います。ありがとうございました。

(宮城 50代女性)

歴教協らしい科学を語る、そして子どもを語る分科会でした。東北の方々の津波のお話の具体性が心に残りました。

(沖縄 50代男性)

憲法と現代の課題分科会

教師は教科の先生としての存在が大きいのは当然だが、教科以外で生徒との結びつきがあるのが大変有意義な存在です。

中学教師を退職して30数年になります。私の生涯で最大の事象は、東京大空襲に出会ったことです。千葉の松戸の陸軍の学校で午前0時から3時40分の空襲が終わるまで、もちろん、城東・深川地区が火の海でした。…

(福岡 87才男性)



海峡を渡る風

福岡大会

No. 8

地域に学ぶ集い

文化財の保存運動

大型開発の時代から遺跡保存の在り方も変化してきていると感じました。特に、近代の遺跡の保存は、大きな問題だと思います。(講師の)轟さんが「街の歴史を象徴する社宅群を残してほしかった」という言葉は、重要だと思います。亀島山地下工場も水島の成り立ちを象徴する遺跡だと考えています。

(岡山40代男性)

魏志倭人伝と邪馬台国

中学生のころから九州説でしたが、最近、近畿説に傾き始めていました。今日のお話で、まともや九州説に戻りました。興味深いお話をありがとうございました。

(東京都 50代 女性)

石炭産業と朝鮮人の強制連行

ペ・トンノクさんの在日の思いに圧倒されました。八幡製鉄所(新日本製鉄)は朝鮮人6000人を強制連行した歴史を認めよという主張はその通りであると思います。

(長野60代男性)



すばらしい。今日は体調が悪く、夜は帰ろうかと思ったのですが、来てよかった。在日の方々の存在をもっときちんと受け止めようと思った。支える方々の志の高さもよくわかりました。

(東京50代女性)

差別があるうちは、文化的国家とはいえない。原発福島もやがて結婚で差別があるだろうと地元では心配しています。

差別のない国にしましょう。

(福島70代男性)

北九州の公害反対運動と環境教育

5年の教科書に環境ミュージアムや主婦の運動のことが載っていて、昨年、不十分ではありますが学習をしました。教科書ではかなりのページを割いていたけれど、それでも記述はシンプルだったので、今日、とても詳しく聞けてよかったです。

住民・学者・自治体が一緒になって取り組んだ、学ぶべきすばらしい運動です。「負の遺産」にしない、という考え方と実践はすごいです。自分たちで工夫・研究・努力して打開していくことが負ではなく正になり、町のほこりになるんですね!

(静岡県 50代 女性)

三井・三池のたたかい

60年安保のころの闘争を振り返っているようでした。私は当時は中学1年生で、何かすごいことをやっているな、と思っただけですが、中身が家族ぐるみの大きな闘争だというのがわかってたくましさ・力強さを感じました。今はどうしてこんなたたかいが起こらないのでしょうか。

(東京都 60代 女性)

青春学校と夜間中学

圧巻でした。北九州に来た甲斐がありました。寝不足で眠ってしまうかと思っていた時に、福岡3000年の歴史スライド、精巧な出来で、よく学ぶことができました。

大学の講義で学生と「パッチギ」を見たばかりだったこともあり、イムジン河をバックに“福歌舞”の方々の美しい踊りを拝見して、涙するほど感動しました。

先日24日に愛知で高校無償化・朝鮮学校除外反対の集会があり参加したのですが、最後の福歌舞の方々の訴えは全くその通りだと思いました。

(愛知県 40代 男性)

北九州の産業遺産

自分の所の産業遺産への関心もあったので、今日の報告は大変ためになった。時間が短くやや残念であった。今後どうこれらを学習に生かしていくか考えていきたい。

(秋田 男性)

平尾台の豊かな自然と 子どもたち

体験を中心にいろいろなことを体で学んでいくというコンセプトに共感しました。高校で日本史を教えているので、ついつい言葉で簡単にわかったような説明ばかりしているので、今日のお話を聞いて恥じ入るばかりです。

(千葉50代男性)

福岡の戦前・戦中・戦後の女性たち

戦争の体験をきちんと記録に残す事業がいかに大切なのかよく理解できました。

(福岡70代女性)



日韓歴史教育交流

日韓は鏡でお互い映しあっているのか、と少々落胆した。授業で、日韓の教科書を読み比べさせ、生徒によっては、「韓国のがいちばん中立」と感想をもらす子もいた。

日本のメディアで流されているような「反日教育」というのは実態から外れていると紹介して、相互理解を図ろうと努めてきたが、日韓共に政治的な動きの中で困難な状況になりつつあると感じた。

このような時だからこそ、ネット・メディアの情報のみで判断せず、互いに顔を向き合わせて交流し、意見をぶつけ合うのが必要だと思った。

(東京都 30代 男性)

大震災被災地

東北からの報告

何よりもこのテーマでの集いが特別に設置されたことの意義をかみしめたい。約80名の参加が人々の関心の高さを示している。現地からの生々しい報告、歴教協会員としての適格な視点での分析内容を『歴史地理教育』に反映していただきたい。

(秋田県 70代 男性)

東北各県の歴教協の皆さんが、ご自分たちも被災された大変困難な中で、震災の状況を詳細にまとめられた報告をしていただき、ありがとうございました。そして、震災の記録・保存・授業化など歴教協がなすべき課題にすでに取り組んでおられることに敬意を表します。私たちもなすべき課題を明らかにし、取り組んでいこうと思います。本当に心に迫る集いでした。

(長野県 60代 男性)



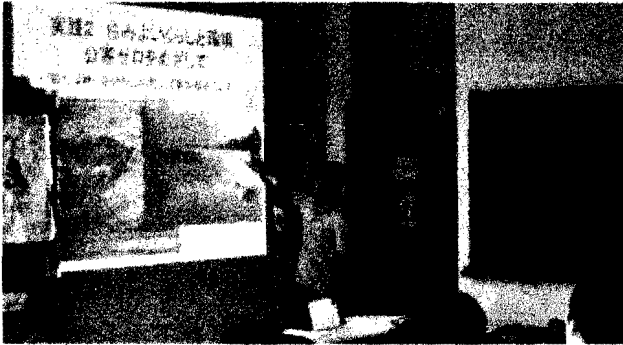
教科書問題 育鵬社、自由社の教科書の情勢を知れた

海峡を渡る風

福岡大会

No. 9

分科会感想 その②



小学校5年分科会

全体会司会の柳沢さんの発表は好評

憲法と現代の課題分科会

初めて参加させてもらいました。原発と戦争遺跡という自分の関心に沿ったレポートを聴くことができよかったです。原発については、高校1年地理Aの授業で取り上げ、「原発はこのまま続けた方がよい」という意見が多かったことにショックを受けました。今日の議論では、「生徒も大人も事実を知らされずに洗脳されており、洗脳の具合を手を挙げて確認させることは有害」という発言もあり、大いに反省させられました。(岡山40代男性)

障害児教育分科会

一人ひとりの障害のレベルや内容が違う少数の特別支援の社会かをどう指導するか大変迷っていたので、この分科会に参加しました。

対称性と同等身の課題をと考えていたのですが、小林先生の実践報告を聞いてビックリでした。あくまで中学校の社会科を教え、社会力をつけさせるということで、イラク戦争も教えられていました。授業方法の多面的な工夫の中で、主権者として特支の子どもを育てる姿勢に共感しました。(京都50代男性)

中学歴史分科会

特に「サルからヒト」が面白かったです。人類の進化は、歴史学習の入り口でもあるので、

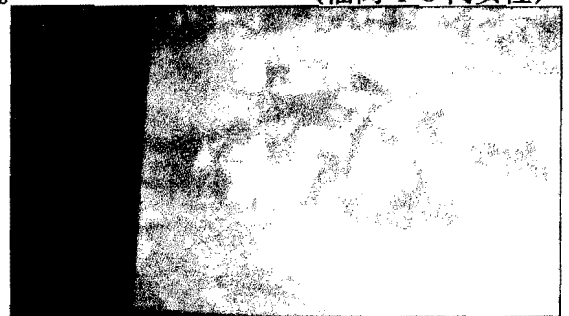
ここで、「面白い」と思わせられるかどうかで1年間の授業のやりやすさが決まります。よい勉強になりました。(京都20代男性)

農業・食料・食育分科会

多さと報告は、輸入食材の現状、なぜ安い食品が出回っているかの根源を知り勉強になった。このように加工したものを平気で食べているのですね。(千葉40代男性)

社会科の学力と教育課程分科会

今まで教科書を中心に知識を教えることを重視したつまらない授業をしてきたので、この機会に社会科の目指すものについて考えようこの分科会を選びました。…いろいろ話を聞くうちに、社会科が目指す学力は、基礎的知識を基に、さらに必要な資料を集めたり体験したりして、課題を解決する力、自分なりに認識したことを基礎的知識に積み上げていくことかなと考えました。全体的に難しかったです。ぐたいてきな学力の例を出していただけると嬉しかったかな。(福岡40代女性)



地域の揺り起こし分科会 大震災の報告に胸が痛む

お知らせ

プレコースに参加された方で、「現地見学ここが見どころ」という小冊子をもっていない方は、2階福岡のコーナーでもらって下さい。

八幡グルメ街道(第5回)

九州のシュガー・ロード(その2)——直方の「成金饅頭」

関取の魁皇の出身地直方(のおがた)では、どら焼きの化け物みたいな「成金饅頭」というのがあり、現在大ブームだそうです。今度の魁皇の新記録でさらに知名度があがりそうです。お時間のある方は、お立ち寄りください。八幡から1時間くらいです。

直方に行くには二通りあります。

その1: JR 鹿児島本線で黒崎まで行き、そこで「筑豊電鉄」という私鉄に乗り換えてください。その終点が直方です。

その2: JR 鹿児島本線で折尾(おりお)まで行き、そこで「平成筑豊鉄道」に乗り換えてください。その時、この折尾駅をゆっくりご見学ください。近代遺産として、レンガ積みが見ものです。ホームには、遠賀川で石炭を運んだ五平太船の模型があります。

「鉄ちゃん」は楽しめますよ。

それから、直方についたら、「石炭記念館」にも足を延ばしてくださいね。巨大な黒ダイヤに触ることができます。



そうでした。偶然ですが、7月31日20時からは「のおがた夏まつり花火大会」があります。九州の行ってみたい花火大会ランキング第4位だそうです。往年の町のにぎわいが少しは感じられるかもしれません (<http://hanabi.walkerplus.com/detail/fw0590.html>)。

八幡グルメ街道(第6回)

九州のシュガー・ロード(その3)——「八幡饅頭」

八幡も長崎街道沿いにありました。そこでは、千鳥饅頭の子分にもあたる八幡饅頭がつくられるようになりました(形が似ています)。八幡饅頭と姻戚関係のひとが創業したということを知りました。このお店、JR八幡駅から全体会の会場まで歩いてくる、右手にありますので、お気づきの方もいるかもしれません。

この鶴屋というお店は、もともとは1630年に佐賀で創業された老舗です。1930年に近代化の中心として工業発展をとげる八幡に進出し、そこで「八幡の銘菓を作ろう」と努力した結果できたのが、八幡饅頭です。1954年には、「第13回全国菓子大博覧会」で高松宮総裁賞を受賞、「日本の銘菓」へと生まれ変わった」とHPに書いてありました。別に日本の銘菓なんかにならずに、「八幡の銘菓」や「九州の銘菓」でよかったのに・・・

それにしても、この饅頭も前回紹介した千鳥饅頭とほとんど同じ系譜をたどっています。佐賀から長崎街道を通過して、筑豊、八幡へ。そこには「シュガーロードの法則」みたいなものがあるようです。授業のネタになりますよ。その前に、試しに1個食べてみたらどうでしょうか。

なお、長崎街道を見たい人は、JR黒崎駅から徒歩10分のところにある東曲里の街道遺跡か、JR黒崎駅で筑豊電鉄に乗り換えて、「木屋瀬」という駅で降りてください。宿場が保存されています。

